

6 時間目 子どもを犯罪被害等から守るために

家庭でのルール作り

子どもがインターネットを安全に利用するため、子どもの年齢に合わせた家庭内のネット利用のルールを決めましょう。

ルールは家族全員で話し合って決め、大人も守っていくことが大切です。

ルールを作るときのポイント

- ルールは子どもにスマホを貸し与える前に決める
- 親子で話し合って決める
- 最初は厳しめな内容にする(緩めることは後からでもできます)
- できあがったルールは、紙に書いて見えるところに貼る
- ときどきルールを見直す



ルールに入れたい内容(年齢に合わせて見直しましょう)

- 1日の利用可能時間を決める 例～夜8時以降は使わないなど
 - 使用場所を決める 例～リビングで使用し、自室には持ち込まないなど
 - メールやSNSの相手は、家族や会ったことのある友だちに限定
 - アプリのダウンロードや課金をする場合は必ず親の許可を得る
 - 困ったことがあったら必ず親に相談する
- ※前ページでお話した『やってはいけないこと』の内容も、ルールに入れると良いでしょう

便利な機能を有効活用

●フィルタリングの活用

フィルタリングは**保護者の責務**です。フィルタリングにより、アダルトサイトや出会い系サイト、暴力や薬物を扱うサイトへのアクセスを防ぐなど子どもを有害な情報から守ることができます。

※販売店で設定してもらえます。『あんしんフィルター』が有名です。

●ペアレンタルコントロールの活用

ペアレンタルコントロールは、子どものスマホやゲーム機等の**利用状況を保護者が把握**できるものです。使用時間の制限や課金等の管理、年齢区分(レーティング)のチェックを行うことができます。

※Google(ファミリーリンク)やApple(スクリーンタイム)のサービスがあります。



まず親が変わりましょう

子どもや家族と話をするとき、スマホをいじりながら話をしていませんか？

食事の時間、スマホをいじりながら食べていませんか？

子どもと遊んでいるとき、スマホをいじりながらではありませんか？

子どもを守ることができるのは親だけです。

家ではスマホではなく子どもと向き合い、子どもとたくさん話をしましょう。